

feel the MMS[®]

VOL.17 令和7年7月1日発行 発行・編集／株式会社MMSホールディングス 制作・編集協力／株式会社マガジンス

発行所／株式会社MMSホールディングス「feel the MMS」編集室 〒600-8351 京都府京都市下京区高辻通堀川西入ル富永町685番地 MMS-I TEL.075-822-3395(代)

●特集 〈MMS流・仕事の流儀〉
事故を起こさない、“安全”から始まる職場づくり

●REPORT 2025年度
『MMSグループ合同責任者会議』開催

30th Anniversary

事故を起こさない。 MMSのシゴトは “安全”から始まる。

私たちが何よりも現場で重視しているのは、
事故や災害を起こさずに
「安全」に仕事を成し遂げることです。
今号はその重要ミッションを牽引する、
「安全・品質管理部」の活動をご紹介します。



特集

〈MMS流・仕事の流儀〉事故を起こさない、“安全”から始まる職場づくり

事故・災害ゼロを目指して、 「安全」&「仕事の品質向上」を 全国規模で推進！

現場での安全と、仕事の品質向上を担い、昨年より始動した「安全・品質管理部」。
全国25拠点を駆け回り、事故や災害を防ぐための監督、注意喚起、安全教育を行う
同部署の精力的な活動をクローズアップします。

安全・品質管理部



部長/大野浩司(右)と課長/中尾輝彦(左)。
ベテランの二人がタッグを組んで、各現場の事故
とケガ、破損の予防に努めています。

現場パトロールと安全教育で
あらゆる危険を回避。

MMSでは創業以来、安全と仕事の品質向上を推進してきましたが、その方針をさらに徹底するため、それまでの安全管理室を昨年「安全・品質管理部」として新たに編成しました。同部署は、数多くの現場経験を重ねてきたベテランによる少人数体制で、全国のエリア長をはじめ、SC長や現場主任者などと密に連携。強いネットワークで、各現場の安全と品質をサポートしています。

部長の大野浩司と課長の中尾輝彦は、労

働安全衛生法第60条に基づき、労働者を指導・監督する者に対して安全衛生教育を行うことができる“RSTトレーナー”のライセンスを保持。労働安全のエキスパートとして現場のパトロールに回り、事故や災害が起こった際にはその背景を丁寧にヒアリングし、問題点をクリアにして対策を立てています。また、現場の職長候補を対象とした「職長安全衛生責任者講習」も順次実施。昨年31期は、こうした教育とときめ細かい現場サポートが功を奏して、

破損や労働災害の件数が前期よりも減少しました。

「現場はそれぞれに状況が異なりますので、実際に現地を見なければ具体的な対策は立てられません。そのため、できるだけ早期に現場を見回るよう心掛けています。また事故は、作業員の“慣れ”と“油断”によって起きる側面が強いので、いかに意識付けをしていくかが我々の役目。この32期も地道な声掛けを続けているところですよ」と大野部長は話します。

資材搬入時の経路の安全確認も大事な仕事。①小さな段差と板でフタをされた開口部があったため、そこを台車で通ると危険と判断。②鉄板でカバーしてから、③大回りして台車を通過させます。安全・品質管理部では、このような事故の可能性があるポイントを事前にチェックし、職長や作業員らに注意喚起して対処を促します。



職長安全衛生責任者講習

この講習は、職長として必要な安全衛生の知識を身につけるためのもの。作業手順のほか、作業員への指導法、トラブルの対処法、作業員に安全意識を持たせるための方法などを幅広く学びます。現場を率いる職長にとっては、役立つ情報がいっぱいです。



渋谷事務所で4月12日に行われた講習の様子



京都事務所で5月24日に行われた講習の様子



資材置き場を確認する中尾。職長の瓦谷に安全な積み方のアドバイスをしています。



現場を訪れたSC長に、安全な動線確認のための注意すべきポイントを指導する大野。

事故を起こさないための「7つの基本ルール」

安全管理を怠って事故やケガを招かないよう、基本ルールを再確認しましょう。
危険予知の意識を高めることで、事故から身を守ることにつながります。



安全・品質管理部
部長 大野 浩司

2018年入社。前職を含め20年以上の現場経験を活かし、職長や作業員の目線から安全・品質のための施策を考案。安全意識の向上を目指し、試行錯誤を重ねる。

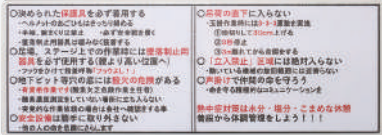
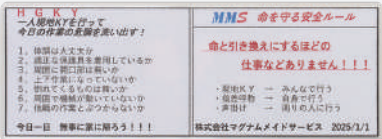
事故の防止は守るべきことをルール化し、安全の意義を自分事として意識することから

作業者は、注意しなければならないことを頭では理解していても、時に疎かになることもあります。そしてそれにより、ヒューマンエラーが起きてしまいます。そのため、当たり前のことでも厳格にルールとして掲げ、何度も声を掛けて注意喚起し、事故を回避しなければなりません。厳しく言われるから気をつけるのではなく、作業

者一人ひとりが自分事として安全の意義を意識できていなければ、その場しのぎになってしまいます。安全・品質管理部では危険予知の意識を常に持ち続けてもらうために、聞き流してしまうことがないように伝え方にも工夫を凝らしながら、時間をかけて地道に啓発していくことが大切だと考えています。

●大野部長の手作りカード

「命を守る安全ルール」



全作業員が折にふれて安全を意識するように、肝に銘じるべき基本ルールをまとめた「携帯カード」を大野部長が自ら手作り、配布しています。

→カードに書かれている「7つのルール」を解説

① 決められた保護具を必ず着用する

ヘルメット、安全靴、墜落制止用器具(安全帯)はもちろん、作業内容によっては膝当てなども正しく着用することが必要です。「ヘルメットのあごひもはきっちり締める」「半袖・腕まくりは禁止」「必ず安全靴を履く」…しっかり守っていますか？

② 足場、ステージ上での作業時には、墜落制止用器具を必ず使用する

死傷災害のトップとなる墜落事故は、徹底して防がなければなりません。墜落制止用器具を必ず身につけ、腰より高い位置にフックをかけて「フックよし!」という指差し確認を行いましょう。



③ 地下ピットなど穴の底には酸欠の危険がある

地下ピットなどの酸素濃度測定をしていない場所での作業は、有資格者以外禁じられています。突発的に作業依頼があった場合は必ず有資格者が内容を確認し、管理者・担当者へ報告しましょう。

④ 安全設備は勝手に取り外さない

足場付近で作業をする際、足場の一部を取り外したほうが効率的な場合もあります。しかしこれも有資格者のみ可能な作業。必ず元請へ確認・報告を行ってから作業しましょう。

⑤ 吊荷の直下に入らない

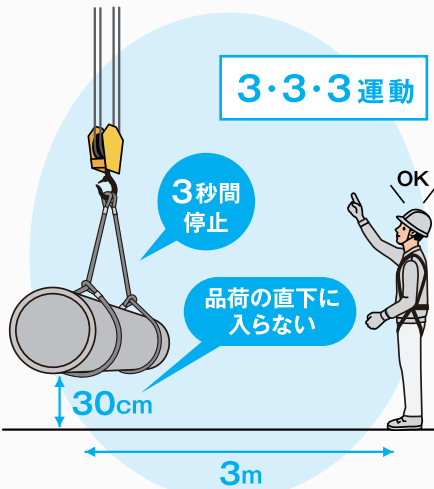
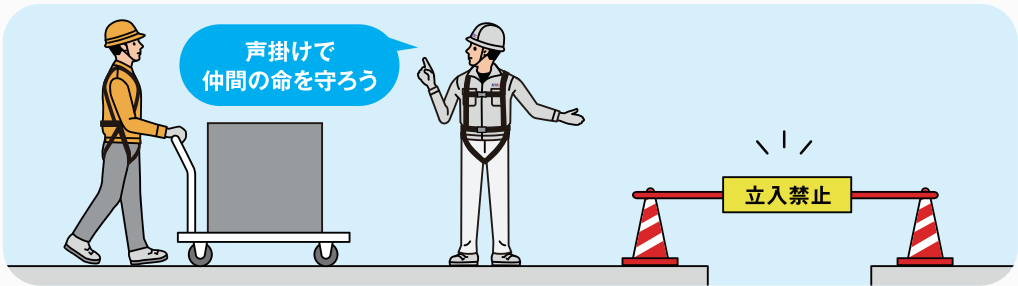
玉掛作業時には、地切りして30cm上げ、3秒停止して吊り軸が安定しているか確認、3m離れてから巻き上げの合図をする「3・3・3運動」を徹底します。この玉掛作業の際には、吊荷の直下に立ち入らないように注意しましょう。

⑥ 「立入禁止」区域には絶対入らない

開口部があったり、工事中・解体作業中のエリアなど、「立入禁止」の表示がされている場所や、稼働中のクレーン、バックホウなどの旋回範囲は危険です。絶対に立ち入ってはいけません。

⑦ 声掛けで仲間の命を守ろう

例えば、奥に作業者がいる通路で人とすれ違うとき、また墜落制止器具を使っていない人がいたときなど、たとえ他社の作業者であっても声を掛け合い、みんなで安全を守りましょう。



特別トーク

＼ 教えてください! ／

【MMS 現場の通信簿】

株式会社 長谷工コーポレーション
特任所長 山本 宗一 様



株式会社 長谷工コーポレーション
特任所長 山本 宗一 様

「MMS現場の通信簿は、期待も込めて5点満点で4.8。若手の方を中心に、安全を重視した無理のない仕事で、さらに伸びていてもらいたいです。」



安全・品質管理部
部長 大野 浩司



京都SC
職長 瓦谷 俊樹

複数棟が建つ大型分譲マンションの建設現場において、長谷工コーポレーション様からお任せいただいた一括揚重が進行中。MMSの仕事ぶりについて、同社所長様に評価していただきました。

「新たな挑戦を続けるMMSさんにはますます期待が大きくなりますね」

難易度が高い現場だからMMSの一括揚重がありがたい

山本様 この現場は、限られた敷地内に複数の棟を順次建てていく独特の物件のため、施工的には複雑で、難しかったのではないですか？

大野 外側の棟から着手されたので最初は真ん中を作業場として使えたのですが、建設が進むにつれ、使える場所がわずかになって…(苦笑)。

山本様 これからさらに狭い場所で間配りし、揚重機で揚げなければならず大変ですが、よろしくお願いします。

瓦谷 所長に見ていただいて立てた当初の揚重計画に基づき、しっかりと進めていきます。

山本様 マグナムさんが一括揚重として請け負ってくれたことで、昔なら各業者さんが個別でやっていた材料搬入や間配りのスケジュールをまとめて組んでくれるから、業者さんも当社も調整が楽です。労働者不足や高齢化が進む今の時代にマッチしてますね。

瓦谷 ありがとうございます。こちらこそいつも柔軟にご対応いただき、とても助かっています！

大野 搬入動線をこうしたいとか、大きい台車が欲しいとか、瓦谷の要求にも応えてくださって…。

山本様 いや、通常はフォークリフトを使って荷物を揚重機に揚げるところを、ここは狭くて使えないから人力で運ぶ必要があって、大変だなと思ってんです。



会社を超えた現場のコミュニケーションが安全と効率を生む

大野 私がいつも考えているのは、MMSは建設そのものを行う会社じゃないので、現場がうまく回るように何か役に立ちたいと。

山本様 それがマグナムさんの目指すところですね。“すきま産業”みたいなところが需要につながっていて、面白い会社だなと、昔から好感を持っていました。

大野 うちの若いスタッフたちの印象はどうですか？

山本様 気持ちのいい若者が多いですね。小林会長の精神がスタッフにも伝わっているのか、話していても楽しく、気持ちが伝わります。

瓦谷 山本所長も、新規で入ったスタッフへいつも声掛けしてくださっていますね。

山本様 現場はコミュニケーションが大事ですからね。会社の垣根を超えて、休憩時間などは皆さんでワイワイ話して、ますます良い現場にしていってください。

大野 関係づくりはとても重要ですね。職人さん方に、マグナムに言えば調整してくれると思ってもらえて、それで現場が上手く安全に回るのならありがたいです。

山本様 あとは、ケガがないこと。現場が片付いてないと事故が起こりがちだし、ケガはふと気がゆるんだ

ときにも起きやすいから、職長さんが細やかに声掛けしていくことが大事ですよ。

瓦谷 はい。僕にとって今回は職長として2回目の現場になりますが、おかげさまで今のところケガも出ていないので、なんとか維持したいです。

山本様 あと何年かしたら、おそらくマグナムさんはこの一括揚重にまた新たな付加価値を付けて、さらに成長しているのでしょう(笑)。考え方がすごく柔軟で、挑戦し続けている会社ですから。当社の仕事を、今後ともよろしくお願いいたします。

大野・瓦谷 こちらこそ、よろしくお願いいたします！



2025年4月28日(月)「京都テルサ」

Report

「Step Up 33th For Next Stage」の実現に向けて 2025年度『MMSグループ合同責任者会議』開催!

去る4月28日、MMSは全国の責任者が一堂に会し、『第32期合同責任者会議』を開催。
各事業と各エリアから中期経営計画「Step Up 33th」の経過報告と、今年度の目標が発表されました。



週休2日制の導入が進む建設業界。その影響により、稼働日数が減少して売上額の伸び率は低くなるものの、前期比較で増収増益になる計画であることを責任者間で確認しました。

結果が求められる重要な今期。 グループ一丸となって さらなる高みを目指せ!

今年度で2年目となる中期経営計画の「Step Up 33th」。MMSグループの持続可能な発展のため、「お客様のありがとうの獲得」と「稼働力の向上」を目指して、31期から取り組んできました。

前年度の実績は、増収減益の計画に対し、減益幅が想定よりも大きい結果となりました。主な要因は、現場スタッフ雇用促進のための労働分配率の見直しと、建設事業部で進めていた運送事業の事業構造見直しによるものです。

一方で、新プロジェクト事業と外食事業は堅調な成長を遂げ、着実に実績を伸ばしています。

前年度は厳しい1年ではありましたが、その落ち込みを今期と来期でリカバリーし、収益力アップにつなげていきます。



- ① 株式会社マグナムメイドスタッフィングの32期は「人員・得意先の拡大」「研修・育成制度の構築」「現場スタッフの管理」を目標に掲げる。
- ② 全体の6割以上を電子請求への移行を目指したいと報告する「請求入金管理部」。



31期の業績報告と32期の目標を説明する「京滋エリア」(写真左)と「東海エリア」(写真右)。



第32期 安全スローガン発表!

会議では、今年度の安全スローガンも発表しました。初心を忘れずに「災害ゼロ・事故ゼロ」を目指し、安全第一の活動を誓いました。

【第32期安全スローガン】

今日の安全

明日へとつなごう

毎日つないで咲かせる安全

このページでは、MMSの“旬”の話題をご紹介します。

MMS topics [マグナム・トピックス]

news

プロダンスリーグ「D.LEAGUE」の強豪『dip BATTLES』のプラチナスポンサーにMMSが就任

2024年のパリオリンピックでダンス競技「ブレイキン」が正式競技になるなど、世界的に盛り上がりを見せるストリートダンス。日本は「女子・ブレイキン」で金メダルを獲得し、ストリートダンスの先進国として注目を集めています。人気の背景にあるのは、日本発・世界初のプロダンスリーグの『D.LEAGUE』。夢ある若者の育成にひと役買っています。

その『D.LEAGUE』の上位チームである「dip BATTLES」のプラチナスポンサーに、マグナムメイドサービスが2025年4月から就任しました。

「dip BATTLES」は求人サイト「バイトル」を運営する「ディップ株式会社」がオーナーを務め、当社が掲げる「ハタラクに、自由を。」と企業理念が一致していることから、サポートすることとなりました。

このプロジェクトを通じて、働くことに自由と情熱を持つ若者たちや、夢を叶えようと努力するダンサーたちを応援していきます。

『D.LEAGUE』とは…

D.LEAGUEは世界最高峰のプロダンスリーグで、全14チームが約半年間の「REGULAR SEASON」を戦います。勝ち点が高い上位6チームが「CHAMPIONSHIP」へ進出し、SEASON CHAMPIONが決定します。

●D.LEAGUE
https://home.dleague.co.jp



今シーズン「CHAMPIONSHIP」出場が決定しました。



夢を追うすべての人を応援し、健全な雇用の促進に取り組んでいます。

music

メジャーデビューを目指す「MMS ミュージック」が本格始動

MMSホールディングスでは、グループ内で働く社員の支援を目的に、夢を追う若者へ「デビューの道を拓く」サポートをしています。MMS設立30周年を記念して小林社長がメジャーレーベルからCDデビューを果たしたことに続き、グループ内の多くの人材から未来のアーティストを発掘します。もちろん、小林社長も審査員として参加。2025年11月21日(金)にオーディションを開催し、社員の活躍の場を拡げていきます。



弊社忘年会にて、その才能を披露してくれた「天王寺SC・上地賢人」。

racing

1年4か月ぶりの勝利カルチャーデー復活!

栄誉を掴むための挑戦を具現化する「MMSレーシング」。3月16日(日)、MMS所有の牝4歳「カルチャーデー」が、雨天の阪神競馬場のメインレース「米子城ステークス」を逃げ切って、勝利しました。大外枠の不利がありながらも、好スタートを決めて内へ切れ込み先頭へ。2着馬に2馬身半差をつけて、勝ちタイムは1分08秒7。今後は秋のビッグレースを目標に、レースプランを立てていきます。



カルチャーデーは、父が持つ阪神1200m重馬場の歴代最速タイムを更新する快挙となりました。

food service

のどごしのよい冷し麺で猛暑を乗りきろう!



冷し麺(並盛)1,080円。麺の大盛はプラス200円。夏限定で、期間は「暑さが落ち着くまで」。

今年は例年より早めに気温が上昇していることから、「めんきや」では夏限定「冷し麺」が4月28日(月)からメニューに登場しました。麺はお酢が効いたさっぱりスープとよくからむ細麺を使用。具材の錦糸卵やチャーシュー、もやし、プチトマトをよく混ぜて食べるのがおすすめです。夏にぴったりのメニューなので、ぜひご賞味ください。



めんきや
京都壬生本店
京都市中京区壬生相合町32-1
☎075-888-0022
11:00～翌2:00



＊ きらりと輝く ＊

女性スタッフをご紹介します!

#12

今回は、尼崎SCで揚重を担当している加藤凜花をご紹介します。MMSで仕事をするうえでの喜びや働き方などについて聞きました!

加藤 凜花 《かとう りんか》
尼崎SC 揚重スタッフ 2019年9月入社

① MMSで仕事をしていて一番うれしかったことは?

A1. 私のことを覚えていてくださるお客様や業者様がいて、気軽に声をかけてもらえること。そして、職長として現場に行かせてもらえるようになったことです!

② 他社にはない「うちの会社ならではの!」ということはありませんか?

A2. 女性でも働きやすく、時間に融通がきくところかな。SC長も優しいし、理解のある方なので、無理なく仕事が続けられます。

③ 仕事のやりがいと、今後の目標は?

A3. 仲間と最後までやりきれた時の達成感がやりがいです。もっと知識や技術を磨きたいです。

これが私のモチベーション!

大好きなゲームセンターで、思う存分遊ぶことです!

社員の皆様にメッセージ



これからの季節は暑さ対策をしっかりして、ケガなく、安全に働きましょう。

編集後記

▶今号では安全・品質管理にスポットを当てて制作いたしました。取材にご協力をいただきました株式会社長谷工コーポレーションの山本特任所長様には、期待も込めて高得点とのご評価を頂戴しましたが、事故・災害ゼロを達成するべく、また期待を裏切らないように社員一丸となって取り組んで参ります。(常務取締役・大橋尚幸)

株式会社MMSホールディングス
https://mms-hd.co.jp



株式会社マグナムメイドサービス
https://magnum-maid.com



株式会社マグナムメイドスタッフィング
https://mm-staffing.co.jp

